

Amadeusユーザー・レポート

東京女子医大麻酔科中央ICU

尾崎 眞 Makoto Ozaki

今回、Veolarの弟分とも言えるベンチレータAmadeusを使用する機会を得たので、ユーザーの立場から見た使用経験を報告する。

Amadeusは、原理的にはVeolarと同じくマイクロプロセッサベースのベンチレータであり、基本的機能を重視した設計となっている。

外見的には、誰にでもなじみやすい一見すると電気洗濯機の格好をしていて可愛い。上部パネルに各種設定つまみが付いている。電源スイッチ（背面向かって左上）を入れるとこの上部パネルのコントロール部の呼吸モード設定スイッチが点滅する。これには（S）CMV、SIMVそしてSPONTの3つが用意されており、現状で最もよく使われている呼吸モードの基本的なものが用意されている。

使いたい呼吸モードスイッチを押すと、そのモード下で、設定すべきパラメータの各つまみが点滅する。順次これをセットすれば、それだけで即、使用可能となる。SIMVとSPONTモード下では、プレッシャーサポートが設定できる。口元のニューモタコ方式によるフローセンサーは、患者の吸気を鋭敏に検出し、すばやい応答を可能としている。この良好なレスポンス下において供給されるプレッシャーサポートは、患者の吸気努力に応じて、我々の経験した臨床例では吸気ピークフローとして、最大170lpmを提供した。

患者モニターとしては、上部パネルから垂直に立ち上がったパネルに8つのパラメーターがデジタル値として、また気道内圧がバーグラフ表示される。8つのパラメーターは、1つのつまみによる切り替え方式である。

これらを用いることにより、特にウィーニングの過程において、重要な参考となることは当然であろう。我々の使用経験では、SPONTモードにおける吸気ピークフロー値の変化が抜管の目安と

して、有用であった。

アラームとしては、いま述べた患者モニターの右どなりに、4つのつまみがある。左から、呼吸数上限、最大気道圧、呼気分時換気量（最低・最高）、酸素濃度である。このうち特長的なのは、酸素濃度アラーム設定つまみであり、1つのつまみで、設定した吸気酸素濃度±5%幅でのアラームをセット出来る。これは最低と最大を別々に設定する方式のものと比較して簡便でより有効なセッティングが行えた。これらのつまみの更に右どなりにアラームメッセージがある。

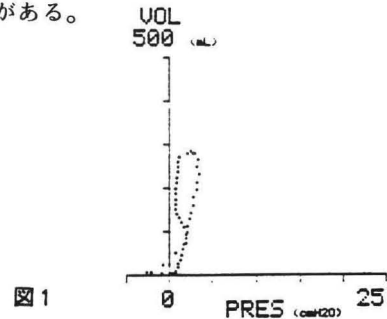


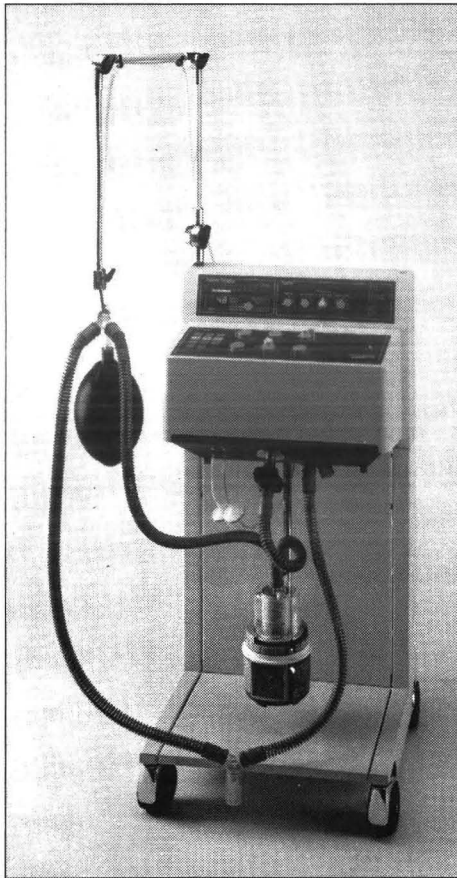
図1は、自発呼吸モード時で、ZEEP、PSVゼロCm H₂Oの時のPressure-Volumeカーブである。（横軸がPressure Cm H₂Oで、縦軸がVolume ml 計測は日本光電OMRで行った）この時、トリガー感度は-1CmH₂O(最もSensitive)に設定してあった。この曲線を見てわかる様に極めて早い応答速度でフローが供給され、呼気の曲線もほぼ理想的な線を描いていることがわかる。このことは、ウィーニング時に、無用な呼吸仕事を負荷しないという点からも好ましいと言えよう。

以上みて来た様に、Amadeusは、簡便性と使いやすさを追及してあり、様々な呼吸モードを試みる向きにはかえってシンプル過ぎる程にまとまっていることがわかる。応答性、ガスフロー供給力などから考えてパフォーマンスは高いと考えられた。

ハミルトン アマデウス ベンチレーター

Simple Practical Reliable

NEW



承認番号01B輸第0527号

SIMVやプレッシャーサポートなど、スムーズな自発呼吸を促進するうえで欠く事のできない機能は勿論のこと、現在の呼吸管理で必要な機能をすべて装備した、成人/小児用人工呼吸器です。

非常に速いトリガー応答で、しかも最大180ℓ/分のフロー供給能力を有し、いつでも吸気ピークフローが得られ、より楽な自発呼吸をサポートします。

 **TOKIBO**
CO.,LTD.
株式会社 東機質

WORLD FEDERATION OF
SOCIETIES OF
ANESTHESIA AND CRITICAL
CARE MEDICINE
PATRON
MEMBER
1987-1991

本社	東京都港区東麻布2-3-4
〒106	TEL 03 (586) 1421
東京営業部	TEL 03 (586) 1451
営業所	TEL 06 (261) 8661
大阪	TEL 011 (717) 0350
札幌	TEL 022 (275) 5952
仙台	TEL 045 (366) 0909
神奈川	TEL 052 (703) 3902
名古屋	TEL 092 (271) 4695
九州	TEL 03 (454) 3468
技術本部	